

よい品質を、より多く……流通市場での競合はきびしい。

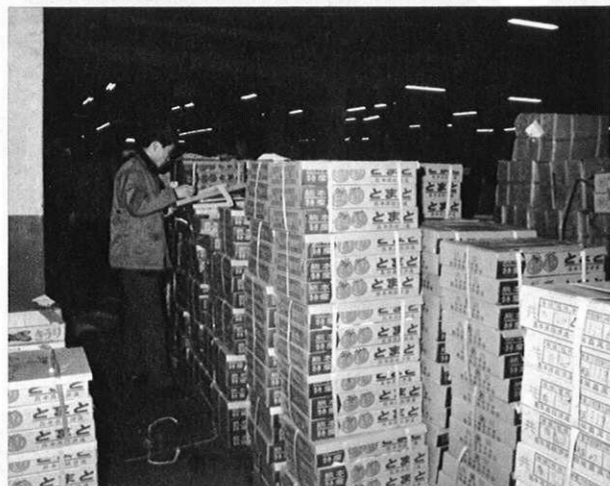


◀県外市場の中での「熊本野菜」。も出荷時期、品質面で他県のそれと競合が激しい。(京浜市場でのせり風景)

▼県外のスーパーマーケットで……。熊本のレタスやトマトが目立った。(大阪市内で)



▼県農業試験場では施設栽培の技術指導にも力を入れている。(八代支場におけるモノレール応用のハウス栽培指導)



▲大阪市場にて……早朝ごっそりと荷おろしされた熊本トマトの山。



▲農協による共販、集出荷の合理化、大規模化にそってコンピューターによる事務処理も導入されている。(写真は天草地域農協連にて)

系統共販の実績も次第に増大してきている。



◀関西や京浜市場など都会地でもてるハウススイカ。果形や色づきなどにも神経が配られる。



◀キュウリの集荷。選別も厳密に……。



▼阿蘇は高冷地やさいの本場。白菜づくりも活発になってきた。

